

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 1 月 17 日

アンケート期間:令和 5 年 11 月 20 日～令和 5 年 12 月 28 日

事業所名 放課後等デイサービス 青空

保護者等数(児童数)30人(32人)

回収数23

割合77%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	11	0	1	・体が大きいので、ゆつくり過ごせているか心配。 ・成長と共に体が大きくなっていくので、広い部屋が必要になってくると思う。	・利用人数に合わせ、室内遊び、外遊びと分けて支援を行っていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2	0	5		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1	0	15		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	20	0	1	2	・外遊びがない。(天気の良い日、時間が長い時は、散歩や外に出る時間があると良い)	・短時間であっても、積極的に外に遊びに行きます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	5	0	6	・運動不足なので外遊びをする日を増やしてほしい。 ・行事が増えると嬉しい。(誕生日会、夏祭り、ハロウィン等) ・タブレットやDVDをあまり見せないでほしい。	・今ある行事に加え、季節の行事イベントを計画・実施していこうと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	9	10	・一般の子と交流する機会があると嬉しい。	・休日利用日の外出、市内のイベント等積極的に参加していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	1	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	1	1	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2	2	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	0	10	8		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	1	8		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	0	0	・デイに通った日には、連絡帳を細かく記録していただいているため、様子がわかりやすい。 ・成長を追えるため、毎回連絡帳を見るのが楽しみ。	・記録内容に偏りなく、中身あるものとなるよう、スタッフ間でも周知していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	0	0	1	・活動などホームページにアップされていて、いつも楽しみに見ている。	・ブログ更新、イベント開催時のお便り等で発信していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	20	1	0	2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2	0	2	・緊急の対応を別紙でいただき、とても分かりやすかった。	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	1	0	2		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	0	0	・とても毎回楽しみにしている。本当に感謝している。 ・楽しみにしている時もあるし、他のデイに変わりたいという時もある。	
	18 事業所の支援に満足しているか	21	1	0	1	・あたたかい支援に安心して子どもをお願いすることができている。 ・外出が少ない。 ・子どもの特性を理解して接してくれるので、安心して預けることができている。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。